

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年11月14日(2019.11.14)

【公開番号】特開2018-68763(P2018-68763A)

【公開日】平成30年5月10日(2018.5.10)

【年通号数】公開・登録公報2018-017

【出願番号】特願2016-213608(P2016-213608)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/022 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 D

A 6 1 B 5/02 6 3 5 Z

A 6 1 B 5/00 1 0 2 C

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月2日(2019.10.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

生体データを処理する生体データ処理装置であって、  
被測定者から測定された生体データを取得するデータ取得部と、  
前記被測定者の生活活動において発生したイベントを示すイベントデータを取得するイベント取得部と、

前記データ取得部により取得される前記生体データを格納するためのデータ領域と、前記データ領域に格納される生体データに関連するデータを格納するための関連領域と、を含む格納部と、

前記イベント取得部により前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントデータが示す前記イベントの発生時間の前後で測定される前記生体データに関連するデータを格納するための前記関連領域に、当該イベントデータを格納する格納制御部と、を含み、

前記イベントは、服薬を含む複数種類のイベントを含み、

前記生体データ処理装置は、前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントの種類を判断し、

前記格納制御部は、

前記イベント取得部により前記イベントデータが取得された場合に、予め定められた種類のイベントであるとき、当該イベントデータを前記関連領域に格納する、生体データ処理装置。

【請求項2】

前記データ取得部が取得する生体データは、所定時間毎に測定される生体データを含む、請求項1に記載の生体データ処理装置。

【請求項3】

前記生体データ処理装置に対するユーザの操作を受付ける操作部を、さらに備え、

前記イベント取得部は、前記操作部が受付けた操作内容に基づき前記イベントが発生したことを検出する、請求項1または2に記載の生体データ処理装置。

【請求項4】

前記生体データを処理するデータ処理部を、さらに備え、  
前記データ処理部は、  
前記データ領域の生体データを、当該生体データに関連するデータの関連領域に格納される前記イベントデータと関連付けて表示する、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の生体データ処理装置。

【請求項 5】

前記イベントデータは、直前のイベントが発生した時からの経過時間を含む、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の生体データ処理装置。

【請求項 6】

被測定者から測定された生体データを取得するデータ取得部と、  
前記被測定者の生活活動において発生したイベントを示すイベントデータであって、直前のイベントが発生した時からの経過時間を含むイベントデータを取得するイベント取得部と、  
前記データ取得部により取得される前記生体データを格納するためのデータ領域と、前記データ領域に格納される生体データに関連するデータを格納するための関連領域と、を含む格納部と、  
前記イベント取得部により前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントデータが示す前記イベントの発生時間の前後で測定される前記生体データに関連するデータを格納するための前記関連領域に、当該イベントデータを格納する格納制御部と、を含む、生体データ処理装置。

【請求項 7】

前記イベントは、服薬を含む、請求項 6 に記載の生体データ処理装置。

【請求項 8】

前記データ取得部が取得する生体データは、所定時間毎に測定される生体データを含む、請求項 6 または 7 に記載の生体データ処理装置。

【請求項 9】

前記イベントは、服薬を含む複数種類のイベントを含み、  
前記生体データ処理装置は、前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントの種類を判断し、  
前記格納制御部は、  
前記イベント取得部により前記イベントデータが取得された場合に、予め定められた種類のイベントであるとき、当該イベントデータを前記関連領域に格納する、請求項 6 から 8 のいずれかに記載の生体データ処理装置。

【請求項 10】

前記生体データ処理装置に対するユーザの操作を受付ける操作部を、さらに備え、  
前記イベント取得部は、前記操作部が受付けた操作内容に基づき前記イベントが発生したことを検出する、請求項 6 から 9 のいずれか 1 項に記載の生体データ処理装置。

【請求項 11】

前記生体データを処理するデータ処理部を、さらに備え、  
前記データ処理部は、  
前記データ領域の生体データを、当該生体データに関連するデータの関連領域に格納される前記イベントデータと関連付けて表示する、請求項 6 から 10 のいずれか 1 項に記載の生体データ処理装置。

【請求項 12】

被測定者から生体データを測定する測定機器と、  
前記測定機器と通信する端末装置と、を備え、  
前記端末装置は、  
前記測定機器から前記生体データを取得するデータ取得部と、  
前記被測定者の生活活動において発生したイベントを示すイベントデータを取得するイベント取得部と、

前記データ取得部により取得される前記生体データを格納するためのデータ領域と、前記データ領域に格納される生体データに関連するデータを格納するための関連領域と、を含む格納部と、

前記イベント取得部により前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントデータが示す前記イベントの発生時間の前後で測定される前記生体データに関連するデータを格納するための前記関連領域に、当該イベントデータを格納する格納制御部と、を含み、前記イベントは、服薬を含む複数種類のイベントを含み、

前記端末装置は、前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントの種類を判断し、

前記格納制御部は、

前記イベント取得部により前記イベントデータが取得された場合に、予め定められた種類のイベントであるとき、当該イベントデータを前記関連領域に格納する、生体データ処理システム。

【請求項 1 3】

被測定者から生体データを測定する測定機器と、

前記測定機器と通信する端末装置と、を備え、

前記端末装置は、

前記測定機器から前記生体データを取得するデータ取得部と、

前記被測定者の生活活動において発生したイベントを示すイベントデータであって、直前のイベントが発生した時からの経過時間を含むイベントデータを取得するイベント取得部と、

前記データ取得部により取得される前記生体データを格納するためのデータ領域と、前記データ領域に格納される生体データに関連するデータを格納するための関連領域と、を含む格納部と、

前記イベント取得部により前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントデータが示す前記イベントの発生時間の前後で測定される前記生体データに関連するデータを格納するための前記関連領域に、当該イベントデータを格納する格納制御部と、を含む、生体データ処理システム。

【請求項 1 4】

前記イベントは、服薬を含む、請求項 1 3 に記載の生体データ処理システム。

【請求項 1 5】

コンピュータに、生体情報の処理方法を実行させるプログラムであって、

前記コンピュータは、

生体データを格納するためのデータ領域と、前記データ領域に格納される生体データに関連するデータを格納するための関連領域と、を含む格納部を備え、

前記処理方法は、

被測定者から測定された生体データを取得するステップと、

前記被測定者の生活活動において発生したイベントを示すイベントデータを取得するステップと、

前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントデータが示す前記イベントの発生時間の前後で測定される前記生体データに関連するデータを格納するための前記関連領域に、当該イベントデータを格納するステップと、を含み、

前記イベントは、服薬を含む複数種類のイベントを含み、

前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントの種類を判断するステップを、さらに含み、

前記格納するステップは、

前記イベントデータが取得された場合に、予め定められた種類のイベントであるとき、当該イベントデータを前記関連領域に格納するステップを有する、プログラム。

【請求項 1 6】

コンピュータに、生体情報の処理方法を実行させるプログラムであって、

前記コンピュータは、

生体データを格納するためのデータ領域と、前記データ領域に格納される生体データに関連するデータを格納するための関連領域と、を含む格納部を備え、

前記処理方法は、

被測定者から測定された生体データを取得するステップと、

前記被測定者の生活活動において発生したイベントを示すイベントデータであって、直前のイベントが発生した時からの経過時間を含むイベントデータを取得するステップと、

前記イベントデータが取得された場合に、当該イベントデータが示す前記イベントの発生時間の前後で測定される前記生体データに関連するデータを格納するための前記関連領域に、当該イベントデータを格納するステップと、を含む、プログラム。

【請求項 17】

前記イベントは、服薬を含む、請求項 16 に記載のプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0078

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0078】

格納制御部 124 は、判断部 123 がイベントデータ 8 の「前」に測定された生体データ 5 が有ると判断したときは、測定レコード R 1 の生体データ領域 E 2 に生体データ 5 を格納し、対応のメタデータ領域 E 1 にイベントデータ 8 を格納する（ステップ S 29）。一方、判断部 123 がイベントデータ 8 の「前」に測定された生体データ 5 は無いと判断したときは、格納制御部 124 は、測定レコード R 1 のメタデータ領域 E 1 にイベントデータ 8 を格納する（ステップ S 29）。この測定レコード R 1 の生体データ領域 E 2 には、生体データ 5 は格納されない。または、イベントデータ 8 をイベント発生時間の直近（前後）の測定時間を示す生体データ 5 の測定レコード R 1 のメタデータ領域 E 1 に格納するとしてもよい。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0112

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0112】

1 情報処理システム、5 生体データ、6 補足データ、8 イベントデータ、10, 10A, 10B 端末装置、20 測定機器、21 血圧計、22 睡眠計、23 歩数計、24 体組成計、25 体温計、30 サーバ、32 データベース、41, 43 ネットワーク、81 フラグ、82 経過時間、83 発生時間、101, 501 制御部、102 表示部、103, 156, 504 操作部、104, 505 メモリ部、105, 153 タイマ、110 加速度センサ、111 血圧測定部、120, 120A データ管理部、121, 121A データ取得部、122, 122A イベント取得部、123, 123A 判断部、124, 124A 格納制御部、125, 125A データ処理部、154 メモリ、164 メモリ I/F、157 ボタン、158 ディスプレイ、162 アンテナ、E1 メタデータ領域、E2 生体データ領、R1 測定レコード、T1, T2, T4, T6 測定時間、T3, T5 イベント発生時間。